

令和2年度 公益社団法人埼玉県臨床検査技師会
第4回理事会議事録

日時	令和2年6月11日(木) 19時00分より20時00分まで			
場所	埼臨技事務所 さいたま市浦和区領家7-14-7			
議題	I. 行動報告	II. 報告事項	III. 承認事項	IV. 議題
出席(理事)	神山 清志 奈良 豊 濱田 昇一 山口 純也 (監事) 遠藤 敏彦	矢作 強志 神嶋 敏子 伊藤 恵子 猪浦 一人 細谷 博光	松岡 優 小島 徳子 笹野 勝年 阿部健一郎	小山 博史 菊池 裕子 石井 直美 久保田 亮
欠席(理事)	岡田 茂治	長岡 勇吾	鳥山 満	濱本 隆明 長澤英一郎 神戸 考裕

本日の理事会の出席者は21名であった。理事の出席者は19名で、現在数22名の過半数に達しており、定款第33条第1項の決議を行うに必要な要件を満たしていることを確認した。議長は、定款第32条第1項より、神山清志会長が務めることとなった

I. 行動報告 (令和2年5月12日～令和2年6月10日)

5月15日(金) 令和2年度第3回理事会(定款第33条第2項の規定によるみなし決議)

: 神山、岡田、矢作、松岡、小山、濱本、山口、猪浦、鳥山、阿部、奈良、長岡、小島、神嶋、菊池、長澤、伊藤、濱田、笹野、石井、神戸、久保田、細谷、遠藤

5月15日(金) 第48回埼玉県医学検査学会 第7回実行委員会: 菊池、猪浦、石井

5月28日(木) 塩野県議会議員と面談: 神山、松岡

5月29日(金) だより493号編集会議(メール会議): 奈良、長岡、小島、神嶋、菊池

II. 報告事項

1 事務局

- (1) 5月8日(金) 日臨技より新型コロナウイルス感染症対策における日臨技認定制度の今年度一年間の凍結について連絡があった。
- (2) 5月11日(月) 日臨技より新型コロナウイルス感染症PCR検査要員登録者への対応について連絡があった。
- (3) 5月19日(火) 日臨技より厚生労働省から「今後のPCR検査の需要拡大に対応するための検査体制の確保について」が発出された旨、連絡があった。
- (4) 5月25日(月) 日臨技より厚生労働省から「臨時的診療報酬の取り扱いについて」が発出された旨、連絡があった。
- (5) 5月25日(月) 日臨技より令和2年度 日臨技事業について連絡があった。
- (6) 5月26日(火) 一斉メールにて日臨技令和2年度定時総会、令和2年度埼臨技定時会員総会の案内を埼臨技会員に向け送信した。
- (7) 5月27日(水) 日臨技より学生支援緊急給付金給付事業(「学びの継続」のための『学生支援緊急給付金』)について連絡があった。
- (8) 5月27日(水) 日臨技よりPCR検査の研修会について案内が届いた。
- (9) 5月28日(木) 埼玉県保健医療部医療整備課へ公衆衛生事業功労者に対する知事表彰候補者の調書を提出した。
- (10) 5月28日(木) 日臨技より厚生労働省から「医療人材の緊急確保促進プランに関する募集情報について」が発出された旨、連絡があった。
- (11) 塩野県議会議員と面談を行い、神山会長、松岡副会長が対応した。(別紙資料)

- 1)
- (12) 5月30日(土)一斉メールにて埼臨技主催の事業について(6月分)を埼臨技会員に向け送信した。尚、日臨技サーバーに不具合があり6月2日(火)に再送信、6月3日に再々送信した。
 - (13) 6月3日(水)日臨技より厚生労働省から「臨床検査技師に対する新型コロナウイルス感染症の診断を目的としたPCR検査のための鼻腔・咽頭拭い液の採取に関する研修の実施について」が発出された旨、連絡があった。
 - (14) 6月3日(水)日臨技より厚生労働省から「新型コロナウイルス感染症等情報把握・管理支援システム(HER-SYS)の周知(協力依頼)」が発出された旨、連絡があった
 - (15) 一斉メール(都道府県発信)についてサーバー障害が発生し5月30日配信の6月分行事に関しての通知が一部不達となっている。原因調査中。

2 総務部

- (1) 5月29日(金)埼臨技だより 第493号編集会議(メール会議)を行った。
(別紙資料2)
- (2) 「埼臨技だより」第493号6月15日発行予定
- (3) 大宮ソニックシティ新型コロナウイルス対策状況について資料をもとに菊池理事より報告があった。(別紙資料3)

3 事業部

特になし

4 学術部

- (1) 生涯教育研修プログラム8月9月分をだより6月号に同封予定。
- (2) 生涯教育研修会、6月は10研修会中9研修会、7月は5研修会中2研修会が中止もしくは延期となった。
- (3) 支部学術部門委員候補者に下記4名の推薦を行った。
 - 血液部門：中山 智史 氏(防衛医科大学校病院)
 - 微生物部門：渡辺 典之 氏(埼玉医科大学国際医療センター)
 - 臨床化学部門：永井 謙一 氏(埼玉県済生会川口総合病院)
 - 病理部門：岡村 卓哉 氏(獨協医科大学埼玉医療センター 病理診断科)
 - 一般部門：藤村 和夫 氏(埼玉県済生会川口総合病院)
- (4) 埼臨技主催研修会の事前予約申し込み方法について猪浦部長より報告があった。

5 精度保証部

特になし

6 会計部

- (1) 令和2年度正会員費78名390,000円、入会金38名分38,000円 合計428,000円の入金があった。
- (2) 株式会社メテオから文献許諾使用料454円、著作権使用料5,000円、合計5,454円の入金があった。
- (3) 株式会社サンメディアから文献許諾料1,305円(8件)の入金があった。
- (4) 株式会社石井印刷に埼臨技だより492号印刷代56,848円、封筒角2印刷代60,500円 合計117,348円を支払った。
- (5) 4名×5,000円 合計20,000円の会費を返金した。

7 精度管理委員会

特になし

8 一都八県会長会議
特になし

9 日臨技関甲信支部

(1) 令和2・3年度の部門長、部門員を選考中。部門員に関しては会長・学術部長の承認で推薦となっているが、理事会への都度報告は行わず、決定後に一括報告とする旨が支部会・一都八県会長会議で承認されている。

10 日臨技

(1) 6月20日の総会について、新型コロナウイルス感染対策として総会役員ならびに事業報告を行う最低限数の理事で実施する。それ以外の理事については最終決定に従い参加の可否を判断する。

(2) PCR技術者養成講習会と検体採取指定講習会の開催について報告があった。

11 第48回埼玉県医学検査学会

(1) 5月15日(金)第48回埼玉県医学検査学会第7回実行委員会した。(別紙資料4)

(2) 第48回埼玉県医学検査学会公式LINEアカウントのQRコードおよび演題募集のPRについて

(3) 学会特集号の表紙について (別紙資料5)

III. 承認事項

事務局

1 会員動向(令和2年度分) 令和2年6月1日現在

会員数 3,199名 [令和元年度会員数 3,144名]
(新入会員 125名)

賛助会員 45社 [令和元年度 81社]

承認された

2 令和2年度定時会員総会、総会役員の変更について (別紙資料6)

資格審査委員(理事)長岡理事欠席のため神嶋理事に変更したい。

承認された

3 埼臨技事務所夏期休暇について

令和2年8月11日(火)から8月14日(金)としたい。

承認された

総務部

特になし

事業部

特になし

学術部

特になし

精度保証部

特になし

会計部

3 理事希望者へのPC貸与について

松岡副会長より、会務に必要なPCについて業者よりレンタルし、希望する理事に貸与するこ

とについて説明があり、審議の結果、承認された。

精度管理委員会
特になし

第 48 回埼玉県医学検査学会
特になし

IV. 議題

事務局
特になし

総務部
特になし

事業部
特になし

学部部
特になし

精度保証部
特になし

会計部
特になし

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和 2 年 6 月 11 日

議 長 神 山 清 志 印
(代表理事)

監 事 遠 藤 敏 彦 印

監 事 細 谷 博 光 印